

# 施工説明書

この度は、クオリティターフ(透水性人工芝)をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この施工説明書をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。

施工方法に合わせて専用オプションをお求めください。防草効果を得るためには、クオリティシールド(透水性防草シート)が必要です。

## ●クオリティターフ(透水性人工芝)の種類とサイズ展開

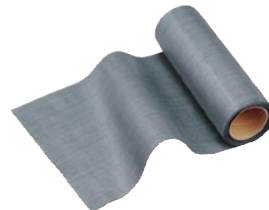


- ・クオリティターフ30 2×5
- ・クオリティターフ30 2×10
- ・クオリティターフ20 2×5
- ・クオリティターフ20 2×10

## ●クオリティターフ専用オプション



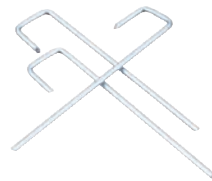
クオリティシールド(透水性防草シート)



クオリティターフジョイントシート



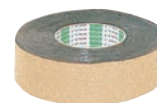
クオリティターフ用 固定ピンU型(10本入り)



クオリティターフ用 固定ピンL型(20本入り)



クオリティターフ用 接着剤  
(コニシボンド KU888)



クオリティターフ用両面テープ

※市販品を使用される場合、防草シートは透水性シート、固定ピンはステンレス製をご使用ください。

## 施工上のご注意

### ! 保管について

- クオリティターフの長期保管（2週間以上）、立て掛け、積み重ねを避けてください。施工後に芝パイルが起こしにくくなります。

### ! 設置場所

- 水はけの悪い場所には設置しないでください。水はけが悪い場合は排水勾配を取り、必要に応じて水下に排水設備を設けてください。
- 軟弱地盤の場合は地盤改良を行ってください。
- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 遮熱仕様ガラス窓からの反射や、凸面鏡や水の入ったペットボトルを通しての照射を受ける場所を避けてください。太陽光が1点集中して高温になると、熱によって軟化し変形する場合があります。

### ! 施工前確認

- クオリティターフはロール状に梱包されているため、開梱して広げた後、逆巻きにして温めるなどして巻き癖を取ってください。
- 梱包用紙管の圧迫によって芝パイルが強くとおれている部分は使わないでください（10cm程度を余尺としています）。
- デッキブラシ等で軽く掃いて芝パイルのたおれを起こしてください。強く芝パイルがたおれている場合は、ドライヤーで温風を当てながら芝パイルを起こしてください。
- 芝目を確認していただき、異常がある場合は施工する前にお知らせください

### ! 免責事項

- 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより、事故や損害が生じた場合は、当社では責任を負えません。また、お客様が施工中に破損・故障した場合は商品保証の対象外となります。
- クオリティターフの材質上、夏季の高温によって伸長、冬季の低温によって収縮する場合があります。（収縮率：±0.5%程度）
- クオリティターフは経年劣化により色が変わる可能性があります。

## 使用上のご注意

- 直射日光が長時間当たった場合、クオリティターフの表面が高温になる場合がありますので、ご使用の際はご注意ください。
- クオリティターフは競技用として使用しないでください。
- クオリティターフの上で火気を使用しないでください。
- 雨や霜等で濡れたクオリティターフは滑る可能性がありますのでご注意ください。
- 乾燥状態では静電気が起こりやすくなります。
- 製法の特性上、擦ったり、引っ張る行為は芝パイルが抜ける場合がございます。

### ●廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく破棄してください。

施工後は本書をお施主様へお渡しください。

## 施工手順(土下地の場合)

### ① 下地の整地

- ・ 雑草、植物の根、瓦礫、大きな碎石、ゴミなどは取り除いてください。
- ・ 地盤の不陸を整正し、下地を平らにして転圧により締め固めてください。
- ・ 水はけが悪い場合は排水勾配を取り、必要に応じて水下に排水設備を設けてください。
- ・ 軟弱地盤の場合は地盤改良を行ってください。



### ② 点検口などの確認

- ・ 点検口や排水マスなどの位置を確認してください。
- ・ 点検口や排水マスなどの蓋を外しておくとも後工程⑩で加工しやすくなります。

### ③ クオリティシールド(透水性防草シート)の設置

- ・ 防草効果を得るために、別売のクオリティシールドを敷設してください。
- ・ 継ぎ目部分は10cm程度重ね合わせてください。重ね合わせがないと、その部分から雑草が生えてくる場合があります。
- ・ クオリティシールドがずれないように、別売の固定ピンU型等を用いて1m間隔で固定してください。
- ・ クオリティシールドが浮いたりシワになったりしないよう注意してください。



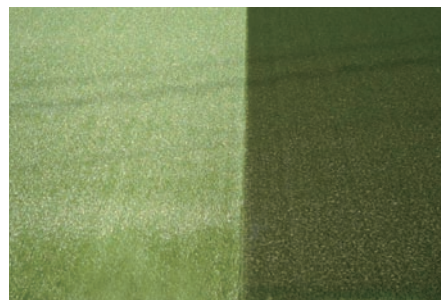
### ④ クオリティターフの準備

- ・ 開梱して広げた後、逆巻きにして温めるなどして巻き癖を取ってください。
- ・ 梱包用紙管の圧迫によって芝パイルが強くたおれている部分は使わないでください。
- ・ デッキブラシ等で軽く掃いて芝パイルたおれを起こしてください。強く芝パイルがたおれている場合は、ドライヤーで温風を当てながら芝パイルを起こしてください。
- ・ 芝目を確認していただき、異常がある場合は施工する前にお知らせください。



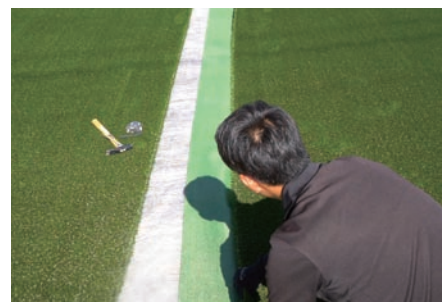
### ⑤ クオリティターフの仮置き

- ・ 芝目方向に注意して仮置きをしてください。2枚以上並べる場合は芝目方向を揃えてください。
- ・ 180°逆にしたたり90°突き合わせたりすると見え方が異なります。(右写真)



## ⑥ ジョイントシートの設置

- クオリティターフをまくり上げ、継ぎ目ラインの中央にジョイントシートを設置し、別売の固定ピンU型等を用いて両側を1m間隔で固定してください。
- 片方のクオリティターフを先に固定しておくとも設置しやすくなります。



## ⑦ 端部の処理

- 端部は現地の地形に合わせてクオリティターフをカットしてください。
- カットする際はクオリティターフの裏側に定規を当て、カッターを用いてください。



## ⑧ 接着剤の塗布

- ジョイントシートに別売の接着剤を塗布または、両面テープを貼り付けます。



## ⑨ 継ぎ目の貼り合せ

- まくり上げたクオリティターフを戻して継ぎ目を貼り合せます。芝パイルを巻き込まないように慎重に作業してください。2人1組で作業することをお勧めします。クオリティターフが勝手に閉じないように1人が支え、もう1人が丁寧に貼り合せます。
- 貼り合せた後、圧着してください。



## ⑩ 点検口や排水マスなどのカット

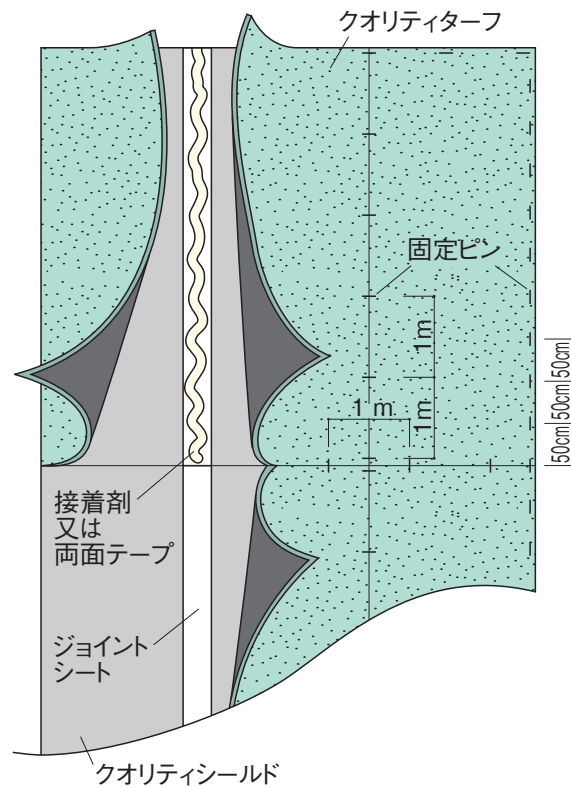
- 点検口や排水マスなどに合わせてクオリティターフを切り抜いてください。
- クオリティターフを点検口等に被せた状態で、点検口等の中央から外周まで切り込みを十字に入れ、外周に沿ってカットしてください。





## 11 クオリティターフの固定

- ・継ぎ目部分は、別売の固定ピンU型等を用いて1m間隔で固定してください。
- ・外周部分は、別売の固定ピンU型等を用いて50cm間隔で固定してください。



## 12 養生

- ・浮きが心配な部分にコンパネ等をクオリティターフの上に置いて養生していただくと安定します。
- ・夏季・冬季問わず接着後、最低1日静置・養生を行ってください。

## 13 仕上げ

- ・デッキブラシなどで掃いて芝目を起こしてください。
- ・カットしたクオリティターフを除去し、清掃してください。



## 施工手順(コンクリート、アスファルト下地の場合)

### ① 下地の確認

- ・下地の精度、水勾配等を確認してください
- ・下地の汚れを除去し、突起や凹凸・ひび割れなどを補修してください。
- ・表面を水洗いしてゴミやほこり、油分などを取り除いてください。

### ② 点検口などの確認

- ・点検口や排水マスなどの位置を確認してください。
- ・点検口や排水マスなどの蓋を外しておくとも後工程③で加工しやすくなります。

### ③ クオリティターフの準備

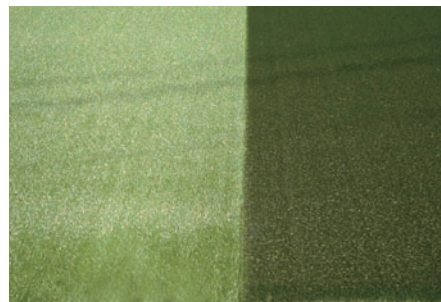
- ・開梱して広げた後、逆巻きにして温めるなどして巻き癖を取ってください。
- ・梱包用紙管の圧迫によって芝パイルが強くとおれている部分は使わないでください。
- ・デッキブラシ等で軽く掃いて芝パイルたおれを起こしてください。強く芝パイルがたおれている場合は、ドライヤーで温風を当てながら芝パイルを起こしてください。
- ・芝目を確認していただき、異常がある場合は施工する前にお知らせください。



### ④ クオリティターフの仮置き

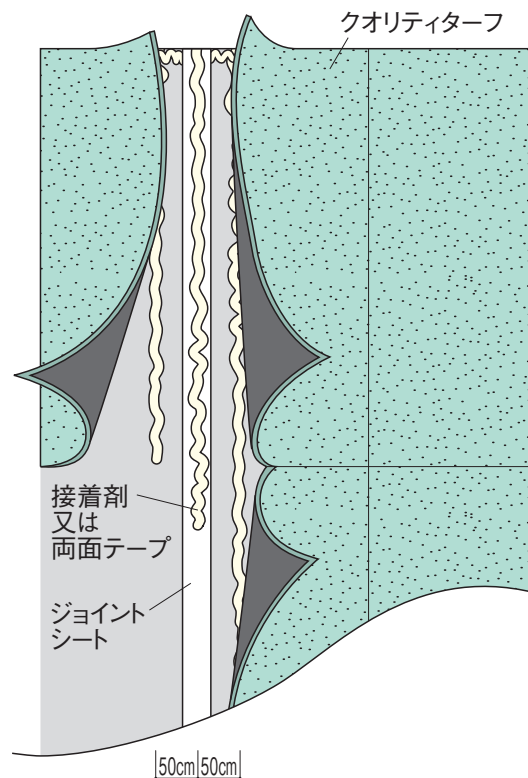
- ・下地が乾燥しているか確認してください。必ず乾燥した状態で施工してください。
- ・芝目方向に注意して仮置きをしてください。2枚以上並べる場合は芝目方向を揃えてください。

180° 逆にしたり90° 突き合わせたりすると見え方が異なります。(右写真)



## ⑤ クオリティターフの固定

- 別売の接着剤または両面テープを用いて、クオリティターフを下地に固定してください。固定は勾配に沿って50cm間隔を目安とし、外周部分と継ぎ目はしっかりと固定してください。
- 2枚以上継ぐ場合は継ぎ目の両側のクオリティターフをまくり上げ、継ぎ目ラインの中央にジョイントシートを設置してください



## ⑥ 継ぎ目の貼り合せ

- まくり上げたクオリティターフを戻して継ぎ目を貼り合せます。芝パイルを巻き込まないよう慎重に作業してください。2人1組で作業することをお勧めします。クオリティターフが勝手に閉じないように1人が支え、もう1人が丁寧に貼り合せます。
- 貼り合せた後、圧着してください



## ⑦ 端部の処理

- 現地の地形に合わせてクオリティターフをカットしてください。カットする際はクオリティターフの裏側に定規を当て、カッターを用いてください。

## ⑧ 点検口や排水マスなどのカット

- ・点検口や排水マスなどに合わせてクオリティターフを切り抜いてください。
- ・クオリティターフを点検口等に被せた状態で、点検口等の中央から外周まで切り込みを十字に入れ、外周に沿ってカットしてください。



## ⑨ 養生

- ・浮きが心配な部分にコンパネ等をクオリティターフの上に置いて養生していただくと安定します。
- ・夏季・冬季問わず接着後、最低1日静置・養生を行ってください。

## ⑩ 仕上げ

- ・デッキブラシなどで掃いて芝目を起こしてください。
- ・カットしたクオリティターフを除去し、清掃してください。



※本商品は改良の為、予告無しに仕様を変更することがございますのでご了承ください。

●販売元

株式会社

**ユニゾン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1  
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

<日本製>